



東京「DWAAT」

理事長



亮

桜咲く四月、新緑薫る五月、寒い冬も終わり少しずつ暖かい日が増え、春を感じ始めるこの季節。この原稿を書いている三月下旬、東京の桜は「明日にも…」と言われ、桜の開花が今か今かと待ち遠しい状況です。多くの日本人は桜が大好きです。その魅力は、桜の誇る容姿の美しさはもちろんですが、「春を待ち焦がれる感情」や「命の儚さ」ともいえるのではないのでしょうか。冬を越え、待ちに待った春、皆桜を見てより一層の春の訪れを実感し、桜の花が咲く前から、今か今かと待ち望み、三分、五分、七分咲き…やっと満開になったと思えば、強い雨風には、次の日にすっかりと見頃を終えてしまい、この「命の儚さ」「名残惜しさ」が私たちの心を魅了するのかもしれない。

ません。とは言いながらも薄く小さな花びらや、可憐な薄いピンク色、純粋に桜の花が持つ美しさに心惹かれる日本人が多いのでしょうか。

今年も半年近くが経ちますが、新しい一年の幕開けとともに、石川県能登地方を震源とする大地震や航空機事故、大規模火災等、心を痛める年明けとなりました。

能登半島の地震では、現在でも避難生活をされている方々が大勢おります。当法人も、一刻も早く安心できる生活に戻るよう関係機関と協力して、義援金や職員派遣を行いました。

全国各地から災害時派遣福祉チーム(DWAAT)が派遣され、避難所を中心に支援に入り、東京都も二月下旬から三月末まで「東京DWAAT」を派遣し、現地支援にあたりました。災害時派遣福祉チームとは、災害が発生した際に介護等を要する高齢者や障がいを持つ有する方のニーズに的確に対応し

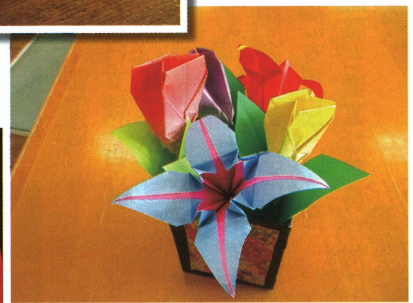
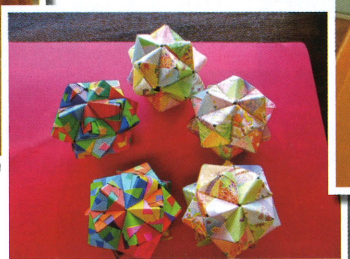
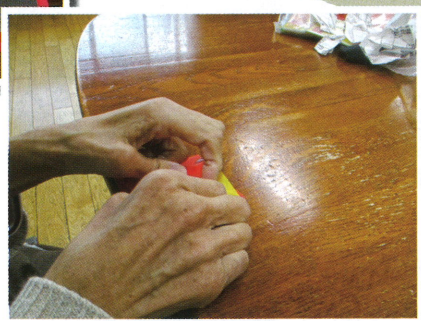
社会福祉法人つるかわ学園
つるかわ学園を支える会
☎195-0051
東京都町田市真光寺町
186番地
T E L (042) 735-2220
F A X (042) 736-6374
HP:tsurukawa-gakuen.com

つるかわ学園 折り紙作家

避難生活中における生活機能等の改善を図ることを目的に、各道府県が主体となって一般避難所で福祉的な支援を行うチームを指します。

国および都道府県が有事に備えて地域とネットワークを構築し支援体制を整える公的な機関が重要であると考えます。

避難生活とともに復興に取り組まれている多くの方々に衷心よりお見舞い申し上げます。



つるかわ学園 支援センターソラール ご案内

平成二四年七月、つるかわ学園職業準備支援センター（就労移行支援事業）として開設以降、令和二年五月支援センターソラールに名称及び事業を変え、就労移行支援事業と自立訓練（生活訓練）の多機能型事業所として運営。令和五年四月には障害者支援施設つるかわ学園が運営する事業として開設し、現在に至ります。

就労移行支援（定員六名）、自立訓練（定員九名）ともに現在定員に空きがございますので、この場を借りまして、支援センターソラールで展開している福祉サービスをご紹介します。



一階 支援センターソラール

【就労移行支援】

当事業所では、ハードスキル（職務遂行能力）よりも、就労で課題となるライフスキル（日常生活能力）とソフトスキル（職業生活遂行能力）の獲得を目指し訓練の環境を整備しサービス提供しています。

具体的には、『疑似的職場環境』を作り、職員を上司、利用者同士を同僚とし、日々の訓練の中で実行される『報連相』や『共同で協力して行う業務の実践』『心身の健康管理の実践』を行います。職員の主観等で、アプローチに混乱が生じないよう振返りを実施し、指示の統一、観察のポイント等、職員間で共有し支援にあたっています。



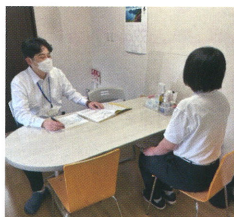
訓練の様子



農作業も実施

※『できない事をできるようにする』という事ではなく、あくまでも、就労するにあたり、基本的な事を身につける場として、支援させて頂いております。また、作業をする事でお金（工賃）を得られる訓練も提供しています！

就労後は、就労の安定・継続に向けて、『就労後のアフターフォロー』が充実（職場訪問、個人面談等）、引続きソラール職員が支援をさせていただきます。ソラールの一番の強みです。



面談風景

【自立訓練（生活訓練）】

自立訓練の場合、通所開始時点で、目指す進路が多岐に渡る事が想定される事、個別性も高くなるため、ご本人のニーズ等、ご家族、ご本人と確認しながら進路選択できる土台を作っています。

支援内容として…

① 通所支援：電話やメールなどで、目標設定した時間に連絡をとる
↓
通所同行を実践。一人でも不安なく移動できる方法、対策をみつめ実践します。

※送迎も始めました！

② 通う居場所作り：安心して過ごせる環境を整え、ソラールの中で出来る作業を増やすことで自宅以外の場で過ごす時間を自然に延ばしていきます。

③ 心と体のコントロール：通院同行（担当医からの助言）面談等で自分で出来る対処法を職員と一緒に考えていきます。

④ 生活のスキルを身につける↓洗濯、調理、清掃：、色々な体験を通して、少しずつ生活スキルを身につけます。

①〜④を通じて「ライフスキル」の獲得を一緒に目指していきます！



清掃風景



部品組立



お庭の花壇の水やり



洗濯物畳み



市役所販売



生産活動

ソラールでは、サービスが異なる就労移行支援、自立訓練ですが、共通して心掛けていることは、利用者の性格・特性を理解し配慮しつつ、ご本人・ご家族と一緒に考えながら、決して途中であきらめない…を motto に支援しています。

経験も豊富な職員が対応しています。

何か、お困りごと、お悩みなどございましたら、遠慮なくご相談下さい。

支援センター
ソラール

電話

042-736-0081



初めての体験

「リモートパラスポーツ体験」

学園と墨田区の会場をつないで行うイベントに参加しました。ロボットを操作してボッチャをしたり、会場の人と会話をしたりしました。初めての試みでしたが、皆さんロボットに興味津々で、目を輝かせて参加していました。



ご協力ありがとうございます

二月十八日、五年ぶりに真光寺町内会、消防団ご協力の下、合同の防災訓練を実施しました。

火災を想定した避難訓練で非常階段とスロープを利用し、町内会の方にも避難誘導をお願いし園庭へ避難しました。

また、消防団の指導により消火訓練も行つことで、初期消火時の行動を全体で改めて学ぶ機会となりました。

真光寺町内会、町田市消防団（第三分団第六部）の皆様にはご協力いただきましたことを心より感謝申し上げます。

ありがとうございました。



永年勤続職員紹介

以下の職員が、法人の規定により三月の吉日に永年勤続表彰を受けました。

十年表彰

つるかわ学園

原田美千代・齊藤裕美子

須田文代



二十年表彰

つるかわ学園

大山 美枝子

相談支援センターこころ

近藤 洋

勤続二十年を迎えて



この度は永年勤続にて表彰していただき、誠にありがとうございます。この表彰は、自分にとって身に余る栄誉であるだけでなく、この二十年を振り返る良い機会となりました。「他にも十三人ぐらい受けに来ているかな。」

二十年前、つるかわ学園に応募し、就職面接・施設案内の際に応募者数を教えてもらい、「たぶん（受からない）」と肩を落として家に帰った事を思い出します。

奇跡的に採用され（「あれがつるかわ学園の間違いの始まりだった：（笑）」と言われることはありますが、あつという間に二十年が経過し、今は相談支援センターこころの管理者を務めさせて頂いています。

今の自分があるのは諸先輩方、同僚の皆様のお力添えがあったからこそだと存じています。そして、永年勤続表彰という素晴らしい表彰を頂けたのも、皆様のおかげであると感謝いたしております。

次は勤続三十年の表彰を頂けるよう、健康に気をつけて、より一層努力をしていきますので、引き続きご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願い致します。

新任紹介

つるかわ学園

吉田 尚夏

初めまして。令和六年一月から入職しました吉田尚夏と申します。

前職は重度身体介護を必要とする高齢者を対象とした施設で働いておりました。様々な福祉に携わり八年程経ちましたが、最初に経験した障壁分野が忘れられず、この度つるかわ学園でお世話になる事となりました。職員の皆様やご利用者様には温かく迎えられ、充実した日々を過ごしております。今までの経験を活かし、より良い支援を提供出来るよう努めていきます。

つるかわ学園

西崎 誠一郎

今年の二月につるかわ学園に入社した西崎と申します。

以前は高齢者施設で介護ヘルパーとして働いていました。

障害者施設で働くのが初めてなので不安や緊張していますが少しずつ仕事を覚えて、利用者が充実した生活を過ごして頂けるように努力してまいります。よろしくお願ひします。

ドリーム事業所

高階 三穂

昨年八月に入職いたしました高階（たかがい）です。以前は、障害者施設や訪問介護、知的障害の方のグループホームでパートのヘルパーや世話人として働いておりました。

昨年四月から夜間支援員としてラピスで勤務をさせて頂き、こちらの法人で働きたいと希望をし、入職に至りました。

昨年後半には、入職して間もない状況にも関わらず実父の介護が生じる事態となりましたが、介護休暇をはじめ各種休暇制度や、入職したその月から付与された有休を利用して、後悔なく父を看取ることができ大変ありがたく思っております。

今後グループホームのスタッフの一員として、利用者の皆さんの生活がよりよいものになりますよう支援をしたいと思っております。どうぞよろしくお願ひ致します。

寄贈の御礼

株式会社 正栄デリシイ様

今回も沢山お送り頂き、利用者さん、職員ともに美味しく頂くことができました。いつも本当にありがとうございます！（施設利用者さんにチヨコ次郎の絵を描いて頂きました。お菓子と合わせて掲載いたします。）



おいしいおかし
ありがとう

つるかわ学園を 支える会のご案内

「支える会」について

国家的財政困難と世情不安定の中にあって、施設も苦しい状況に置かれています。私達は私達なりに苦しきの中にあっても福祉を支える者として努力を惜しまず頑張っています。今一步の力の支えをこうした形で求めるのは本当に心苦しいのですが、市民の皆様のお小さな善意はやがて大きな力を生む礎となる事をお約束します。

どうか「つるかわ学園」を支える会にご入会し力を添えてくださいますようお願い申し上げます。

会費

「つるかわ学園を支える会」の会費は、一口年額三千円ですが、ひとりで何口か入っていただくことを歓迎、お願ひしております。

会員の方々は、毎年三回発行するつるかわ学園の機関誌「つるかわ」をお送りし、学園の様子を続けてご報告するとともに、この人達の幸せを願う者同志としての親交を深めます。

入会方法

入会してくださる方は、振込用紙を学園にご請求下さい。

振替口座番号

〇〇一一〇一七一九四〇二九

加入者

社会福祉法人 つるかわ学園



つるかわ学園 ホームページ

日常のようす、行事のお知らせ等がご覧になれます

アドレスはこちら!!
HP: tsurukawa-gakuen.com

